

6年生 「社会科」の学習

6年生では、こんな学習をします。

* 学習の目標

- (1) 我が国の歴史について、人物の働きや代表的な文化遺産を中心に遺跡や文化財、資料などを活用して調べます。そして、歴史を学ぶ意味を考え、我が国の歴史や伝統を大切に、国を愛する心情を育てるようにします。
- (2) 政治の働きと我が国の政治の考え方、また、我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解できるようにします。そして、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることを自覚できるようにします。
- (3) 地図や年表などを効果的に活用し、具体的に調査するようにします。そして、調べたことを表現し、調べたことの意味をより広い視野から考える力を育てるようにします。

☆授業の工夫

- 歴史上の人物や当時の人々の願いや考え方が伝わってくるような優れた文化財の中から子どもたちが興味・関心をもって学習できる教材を取り上げます。
- 我が国の歴史や伝統を生かし、将来に向けて自分たちはどのように生きていくことが必要なかをグループやクラスで話し合い考え合うようにします。
- 調べたことを新聞やレポートなどにまとめて表現するなど、主体的に学習に取り組めるようにします。
- 文献やインターネットなどを効果的に活用します。

☆年間の学習計画

	育 行 期	時間				
単 元 ・ 題 材	1 日本の歴史 * さあ開こう歴史の扉を	2	(6)江戸の文化をつくりあげた人々 (7)明治維新をつくりあげた人々	5 7	2 わたしたちの生活と政治 (1)みんなの願いを実現する政治 (2)わたしたちのくらしと日本国憲法	9 9
	(1)米づくりのむらから古墳のくにへ (2)聖武天皇と奈良の大仏	6 8	後 期		3 世界の中の日本	
	(3)源頼朝と鎌倉幕府	7	(8)世界に歩み出した日本 (9)長く続いた戦争と人々のくらし	8 5	(1)日本と関係の深い国々	8
	(4)3人の武将と全国統一	5	(10)新しい日本、平和な日本へ	6	(2)世界の平和と日本の役割	9
	(5)徳川家光と江戸幕府	6				
	補充・発展学習					

☆評価の観点

【社会的事象への関心・意欲・態度】

社会的事象に関心をもち、それを意欲的に調べることを通して、社会の一員として自覚をもって責任を果たそうとすることができる。

【社会的な思考・判断】

社会的事象から学習の問題を見いだして追究・解決し、社会的事象の意味を考え、適切に判断することができる。

【観察・資料活用の技能・表現】

社会的事象を的確に観察、調査したり、各種の資料(図、写真、年表、文献など)を効果的に活用したりするとともに、調べたことを表現することができる。

【社会的事象についての知識・理解】

社会的事象の様子や働き、特色及び相互の関連を具体的に理解することができる。

☆評価の方法

- ・ 普段の学習態度や発言
 - ・ 学習ノートへの記述内容
 - ・ 学習ノートへのまとめ方
 - ・ 家庭学習の進め方
 - ・ 資料等の読み取り及び制作
 - ・ 社会科学習のてびき
 - ・ 単元ごとのテスト
- などを総合的に評価します。